

令和 4 年度

生駒市水道事業会計予算に関する説明書

令和4年度 生駒市水道事業会計予算実施計画

1 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
1 事業収益			2,893,925		
	1 営業収益		2,494,825		
		1 給水収益	2,463,127	水道料金	
		2 受託工事収益	7,019	消火栓修繕等受託工事収益	
		3 その他営業収益	24,679	下水道使用料収納等受託料等	
	2 営業外収益			368,272	
		1 受取利息	1,926	預金利息等	
		2 長期前受金戻入	354,112		
		3 雑収益	266		
		4 小水力発電収益	11,968	売電収益	
	3 特別利益			30,828	
		1 過年度損益修正益	100		
		2 その他特別利益	30,728	長期前受金戻入	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考																			
1 事業費			2,980,400																				
	1 営業費用		2,786,020																				
		1 原水及び浄水費	1,548,964	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr><td>給料</td><td style="text-align: right;">13,355</td></tr> <tr><td>職員手当等</td><td style="text-align: right;">6,048</td></tr> <tr><td>賞与引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">1,552</td></tr> <tr><td>法定福利費</td><td style="text-align: right;">3,611</td></tr> <tr><td>旅費</td><td style="text-align: right;">127</td></tr> <tr><td>被服費</td><td style="text-align: right;">89</td></tr> <tr><td>備消耗品費</td><td style="text-align: right;">13,912</td></tr> <tr><td>燃料費</td><td style="text-align: right;">108</td></tr> <tr><td>印刷製本費</td><td style="text-align: right;">5</td></tr> <tr><td>通信運搬費</td><td style="text-align: right;">5,409</td></tr> </table>	給料	13,355	職員手当等	6,048	賞与引当金繰入額	1,552	法定福利費	3,611	旅費	127	被服費	89	備消耗品費	13,912	燃料費	108	印刷製本費	5	通信運搬費
給料	13,355																						
職員手当等	6,048																						
賞与引当金繰入額	1,552																						
法定福利費	3,611																						
旅費	127																						
被服費	89																						
備消耗品費	13,912																						
燃料費	108																						
印刷製本費	5																						
通信運搬費	5,409																						

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
				委託料 174,360 手数料 5,377 賃借料 1,507 修繕費 56,529 動力費 169,211 受水費 1,091,894 薬品費 3,123 負担金 2,747
		2 配水及び給水費	261,210	給料 53,063 職員手当等 22,015 賞与引当金繰入額 7,489 法定福利費 15,137 旅費 246 被服費 332 備消耗品費 2,465 光熱水費 534 委託料 21,475 手数料 78 賃借料 3,276 修繕費 76,205 動力費 26,170 材料費 3,381 研修費 195 負担金 32 路面復旧費 29,087 工事請負費 30
		3 受託工事費	4,664	備消耗品費 49 印刷製本費 88 修繕費 1,793 材料費 2,074 工事請負費 660
		4 総 係 費	262,793	給料 70,367 職員手当等 33,037 賞与引当金繰入額 11,252 法定福利費 21,422 旅費 169 被服費 174 備消耗品費 2,580 燃料費 1,599 光熱水費 118 印刷製本費 3,122 通信運搬費 7,739 委託料 85,686 手数料 5,039 賃借料 1,645 修繕費 3,298 研修費 397 負担金 2,603 保険料 2,804

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
				公課費 287 退職給与基金 8,855 積立負担金 貸倒引当金繰入額 600
		5 減 価 償 却 費	680,299	有形固定資産 676,312 減価償却費 無形固定資産 3,987 減価償却費
		6 資 産 減 耗 費	28,090	固定資産除却費 28,000 たな卸資産減耗費 90
	2 営業外費用		28,328	
		1 雑 支 出	5	
		2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	15,000	
		3 小 水 力 発 電 費	13,323	委託料 275 修繕費 7,574 減価償却費 5,474
	3 特別損失		126,052	
		1 過年度損益修正損	2,911	
		2 その他特別損失	123,141	固定資産除却費
	4 予 備 費		40,000	
		1 予 備 費	40,000	

2 資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的收入			201,376	
	1 寄 附 金		285	
		1 寄 附 金	285	施設整備協力金
	2 納 付 金		56,400	
		1 新設改良施設 工事納付金	56,400	
	3 負 担 金		12,657	
		1 他会計負担金	12,657	消火栓新設・改良に伴う負担金
	4 分 担 金		82,489	
		1 給水分担金	82,489	
	5 補 助 金		49,545	
1 国庫補助金		49,545		

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
1 資本の支出			1,451,772		
	1 建設改良費		1,424,544		
		1 新設改良費		1,371,016	給料 47,184 職員手当等 25,426 賞与引当金繰入額 7,914 法定福利費 15,495 委託料 14,800 賃借料 18,647 工事請負費 1,241,550
			2 固定資産購入費	53,528	車両運搬具購入費 19,586 器具備品購入費 3,159 水道メーター購入費 10,643 ポンプ設備購入費 20,140
			2 還 付 金		7,228
	1 還 付 金		7,228		
		3 予 備 費		20,000	
	1 予 備 費		20,000		

令和4年度 生駒市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	△94,216
減価償却費	685,773
固定資産除却費	151,141
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,837
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	231
長期前受金戻入額	△384,840
受取利息及び配当金	△1,926
未収金の増減額 (△は増加)	△72,484
未払金の増減額 (△は減少)	△15,543
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△957
<hr/>	
小計	265,342
利息及び配当金の受取額	1,926
<hr/>	
業務活動によるキャッシュ・フロー	267,268

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△1,822,576
短期貸付金による支出	△430,000
短期貸付金の回収による収入	430,000
補助金、寄附金等による収入	336,500
<hr/>	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,486,076

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フロー	0
<hr/>	
資金増減額	△1,218,808
資金期首残高	4,263,045
<hr/>	
資金期末残高	3,044,237
<hr/>	

給 与 費 明 細 書

1 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	1	(11) 35	0	183,969	109,131	293,100	59,887	352,987
前 年 度	1	(13) 35	0	186,877	112,025	298,902	62,463	361,365
比 較	0	(△ 2) 0	0	△ 2,908	△ 2,894	△ 5,802	△ 2,576	△ 8,378

* () 内は再任用職員数及び会計年度任用職員数を外書しています。

手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	管理職 手 当 (千円)	地域手当 (千円)	特殊勤務 手 当 (千円)	時 間 外 勤 務 手 当 (千円)	通勤手当 (千円)	住居手当 (千円)
	本年度	5,856	6,060	11,240	0	5,391	5,234	2,685
	前年度	5,838	6,060	11,613	0	5,363	5,153	2,244
	比 較	18	0	△ 373	0	28	81	441
手当の内訳	区分	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)					
	本年度	42,954	29,711					
	前年度	45,892	29,862					
	比 較	△ 2,938	△ 151					

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説 明	備 考	
給 料	会計年度任用職員以外の職員					
	△ 4,529	昇給に伴う増加分	937	昇給に伴う増加分	平均昇給率	0.7%
		その他の増減分	△ 5,466	人事異動等に伴う減少分	職員数の状況	本年度 前年度 35人 35人
	会計年度任用職員					
1,621	その他の増減分	1,621	人事異動等に伴う増加分	職員数の状況	本年度 前年度 5人 4人	
手 当	会計年度任用職員以外の職員					
	△ 3,018	制度改正に伴う増減分	△ 1,683	支給基準の変更に伴う減少分	期末手当	△ 1,683 千円
		その他の増減分	△ 1,335	人事異動等に伴う減少分	扶養手当 管理職手当 地域手当 特殊勤務手当 時間外勤務手当 通勤手当 住居手当 期末手当 勤勉手当	18 千円 0 千円 △ 373 千円 0 千円 28 千円 128 千円 441 千円 △ 1,426 千円 △ 151 千円
	会計年度任用職員					
124	その他の増減分	124	人事異動等に伴う増加分	通勤手当 期末手当	△ 47 千円 171 千円	

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分	一 般 職	
令和4年1月1日 現在	平均給料月額 (円)	347,458
	平均給与月額 (円)	430,177
	平均年齢 (歳)	45.4
令和3年1月1日 現在	平均給料月額 (円)	337,750
	平均給与月額 (円)	414,757
	平均年齢 (歳)	44.9

(2) 初任給

区 分	一 般 職 (円)	一般会計の制度
		一 般 職 (円)
高 校 卒	150,600	150,600
大 学 卒	182,200	182,200

(3) 級別職員数

区 分	一 般 職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和4年1月1日現在	1級	1	3.2
	2級	5	16.1
	3級	(7) 9	(100.0) 29.1
	4級	5	16.1
	5級	3	9.7
	6級	5	16.1
	7級	2	6.5
	8級	1	3.2
	計	(7) 31	(100.0) 100.0
令和3年1月1日現在	1級	1	3.1
	2級	6	18.8
	3級	(9) 8	(100.0) 25.0
	4級	7	21.8
	5級	2	6.3
	6級	5	15.6
	7級	2	6.3
	8級	1	3.1
	計	(9) 32	(100.0) 100.0

* () 内は再任用職員数を外書しています。

(級別の基準となる職務)

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級
一 般 職	事務員 技術員	主事 技師	主任	係長級	主幹	課長 補佐級	課長級	部長級

(4) 昇給

区 分		一 般 職	
本 年 度	職員数 (A) (人)	35	
	昇給に係る職員数(B) (人)	24	
	号 給 数 別 内 訳	2号給 (人)	
		4号給 (人)	24
		6号給 (人)	
		8号給 (人)	
比 率 (B) / (A) (%)		68.6	
前 年 度	職員数 (A) (人)	35	
	昇給に係る職員数(B) (人)	24	
	号 給 数 別 内 訳	2号給 (人)	
		4号給 (人)	24
		6号給 (人)	
		8号給 (人)	
比 率 (B) / (A) (%)		68.6	

(5) 特殊勤務手当

区 分	一 般 職
給料総額に対する比率 (%)	0.0
支給対象職員の比率(令和4年1月1日現在) (%)	100.0
支給対象職員1人当たり平均支給月額 (円)	0.0
代表的な特殊勤務手当の名称	災害派遣業務手当

(6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
本 年 度	(1.125) 2.150	(1.125) 2.150	(2.25) 4.30	有	
前 年 度	(1.175) 2.225	(1.175) 2.225	(2.35) 4.45	有	
一般会計の制度	(1.125) 2.150	(1.125) 2.150	(2.25) 4.30	有	

* () 内は再任用職員の支給率を外書しています。

(7) 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年 勤続の者 (月分)	25年 勤続の者 (月分)	35年 勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算 措 置 等	備 考
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職 特例措置 (3%~45%加算)	
一般会計の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職 特例措置 (3%~45%加算)	

(8) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同
扶 養 手 当	同 じ
地 域 手 当	同 じ
住 居 手 当	同 じ
通 勤 手 当	同 じ

令和3年度 生駒市水道事業予定損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：千円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	2,239,625		
(2) 受託工事収益	6,724		
(3) その他営業収益	21,943	2,268,292	
		<hr/>	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	1,366,593		
(2) 配水及び給水費	225,134		
(3) 受託工事費	4,172		
(4) 総係費	226,918		
(5) 減価償却費	706,512		
(6) 資産減耗費	55,724	2,585,053	
営業損失		<hr/>	316,761
3 営業外収益			
(1) 受取利息	2,429		
(2) 長期前受金戻入	387,931		
(3) 雑収益	434		
(4) 小水力発電収益	11,220		
(5) 被災自治体負担金	300	402,314	
		<hr/>	
4 営業外費用			
(1) 小水力発電費	8,420		
(2) 災害援助費	300		
(3) 雑支出	5	8,725	393,589
經常利益		<hr/>	<hr/> 76,828
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	373	373	
	<hr/>		
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	5,392	5,392	△ 5,019
	<hr/>	<hr/>	<hr/>
当年度純利益			71,809
前年度繰越利益剰余金			547,473
当年度未処分利益剰余金			<hr/> 619,282

令和3年度 生駒市水道事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1.	固 定 資 産			
	(1) 有 形 固 定 資 産			
	イ 土 地		2,189,953	
	ロ 建 物	1,544,992		
	減価償却累計額	<u>△ 629,033</u>	915,959	
	ハ 構 築 物	26,416,442		
	減価償却累計額	<u>△ 14,502,621</u>	11,913,821	
	ニ 機 械 及 び 装 置	6,057,445		
	減価償却累計額	<u>△ 3,686,814</u>	2,370,631	
	ホ 車 両 運 搬 具	70,806		
	減価償却累計額	<u>△ 44,280</u>	26,526	
	ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	144,507		
	減価償却累計額	<u>△ 121,655</u>	22,852	
	ト 建 設 仮 勘 定		145,430	
	有形固定資産合計			17,585,172
	(2) 無 形 固 定 資 産			
	イ ソフトウェア		7,632	
	無形固定資産合計			<u>7,632</u>
	固定資産合計			17,592,804
2.	流 動 資 産			
	(1) 現 金 預 金		4,263,045	
	(2) 未 収 金		313,922	
	貸倒引当金	<u>△ 2,323</u>	311,599	
	(3) 貯 蔵 品		8,481	
	流動資産合計			<u>4,583,125</u>
	資 産 合 計			<u><u>22,175,929</u></u>

負債の部

3. 流動負債			
(1) 未払金		116,911	
(2) 引当金		30,044	
(3) 預り金		80,689	
流動負債合計			227,644
4. 繰延収益			
(1) 長期前受金		19,468,765	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 12,705,654	
繰延収益合計			6,763,111
負債合計			6,990,755

資本の部

5. 資本金			
(1) 資本金		10,991,500	
資本金合計			10,991,500
6. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 給水分担金	698,247		
ロ 新設改良施設工事納付金	38,615		
ハ 配水施設工事納付金	464,837		
ニ 拡張施設工事納付金	88,816		
ホ 寄附金	1,304,517		
ヘ 受贈財産評価額	857,743		
ト 負担金	49,708		
チ 補助金	71,521		
リ 保険金	388		
資本剰余金合計		3,574,392	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	619,282		
利益剰余金合計		619,282	
剰余金合計			4,193,674
資本合計			15,185,174
負債資本合計			22,175,929

令和4年度 生駒市水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1. 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地 2,189,953

ロ 建 物 1,546,092

減価償却累計額 △ 655,431 890,661

ハ 構 築 物 27,547,645

減価償却累計額 △ 14,939,012 12,608,633

ニ 機 械 及 び 装 置 6,074,739

減価償却累計額 △ 3,276,183 2,798,556

ホ 車 両 運 搬 具 84,499

減価償却累計額 △ 45,958 38,541

ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品 147,380

減価償却累計額 △ 125,931 21,449

ト 建 設 仮 勘 定 62,200

有形固定資産合計 18,609,993

(2) 無 形 固 定 資 産

イ ソフトウェア 3,645

無形固定資産合計 3,645

固定資産合計 18,613,638

2. 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金 3,044,237

(2) 未 収 金 386,406

貸倒引当金 △ 2,554 383,852

(3) 貯 蔵 品 9,438

流動資産合計 3,437,527

資 産 合 計 22,051,165

負債の部

3. 流動負債			
(1) 未払金		101,368	
(2) 引当金		28,207	
(3) 預り金		80,689	
流動負債合計		<u>101,368</u>	210,264
4. 繰延収益			
(1) 長期前受金		19,630,379	
(2) 長期前受金収益化累計額		<u>△ 12,880,436</u>	
繰延収益合計			6,749,943
負債合計			<u>6,960,207</u>

資本の部

5. 資本金			
(1) 資本金		10,991,500	
資本金合計		<u>10,991,500</u>	10,991,500
6. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 給水分担金	698,247		
ロ 新設改良施設工事納付金	38,615		
ハ 配水施設工事納付金	464,837		
ニ 拡張施設工事納付金	88,816		
ホ 寄附金	1,304,517		
ヘ 受贈財産評価額	857,743		
ト 負担金	49,708		
チ 補助金	71,521		
リ 保険金	388		
資本剰余金合計		<u>3,574,392</u>	3,574,392
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	525,066		
利益剰余金合計		<u>525,066</u>	525,066
剰余金合計			<u>4,099,458</u>
資本合計			<u>15,090,958</u>
負債資本合計			<u>22,051,165</u>

継続費に関する調書

款	項	事業名	全体計				前年度未 までの支 払義務発 生(見込)額	当該年度 支払義務 発生予定額	当該年度 未までの 支払義務 発生予定額	翌年度以 降の支払 義務発生 予定額	継続費の 総額に対 する進捗率
			年 度	年 割 額	左の財源内訳						
					国庫 補助金	損益勘定 留保資金					
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%	
			2	145,325	48,441	96,884	0	0	—	0.0	
		中央監視 制御設備 更新事業	3	370,846	123,615	247,231	—	91,330	—	13.7	
			4	148,635	49,545	99,090	—	573,476	—	86.3	
			計	664,806	221,601	443,205	0	573,476	—	100.0	
	資本的支出	建設改良費	3	145,000	—	145,000	—	0	—	0.0	
		水道施設 耐震化事業	4	145,000	—	145,000	—	290,000	—	100.0	
			計	290,000	—	290,000	—	290,000	—	100.0	

注 記

I. 重要な会計方針

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による

- ・主な耐用年数

建物 10～50年

構築物 10～60年

機械及び装置 6～22年

車両運搬具 3～7年

工具器具及び備品 2～20年

(2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による

- ・主な耐用年数

ソフトウェア 5年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

「生駒市職員退職給与基金の設置、管理及び処分に関する条例」に基づく退職給与基金積立負担金を除き、追加的負担が生じないため、計上していない。

(2) 賞与引当金

翌年度6月の期末手当、勤勉手当及び法定福利費の支給に備えるため、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、債権を性質ごとに分類し、貸倒実績率等により回収不能見込額を計上している。

II. 予定貸借対照表関連

1 賞与引当金の取崩し

当年度において、前年度の負担に属する期末手当、勤勉手当及び法定福利費を支給するため、賞与引当金を取り崩している。

Ⅲ. その他の注記

1 減損会計における資産のグルーピングの方法

水道事業において使用している固定資産については、水道水の製造から販売まで全ての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしている。また、現在使用していない土地は、独立したキャッシュ・フローを生み出す資産グループとして個別に取扱う。

2 減損の兆候について

減損の兆候は生じていない。

3 中央監視制御設備更新工事の完成に伴う特別損失及び特別利益の計上

当年度において、中央監視制御設備更新工事の完成に伴う固定資産除却費を特別損失として「その他特別損失」に計上し、それに伴う長期前受金戻入を特別利益として「その他特別利益」に計上している。

